

## 紹介

◎嚴島好古繪はがき 第三集

コロタイ プ六枚一組にて、後奈良天皇宸筆

大島居掛額、中井藍江筆菊慈童、長澤盧雪

筆山姥、明兆筆伽曇仙人、圓山應舉筆虎、

河野盛信筆とりじん船等を藏めたり、印刷

鮮明なれば好古家の参考として適當なるべ

し（一組貳十錢、廣島市革屋町藤谷□○堂

發行）

◎青山白水

丸山晚霞氏筆の水彩繪はがきにして、田舎、

湖畔、竹林等何れも印刷稍々原畫に近けれ

ば初學者の好臨本たるべし（三枚一組十五

錢、日本橋通二丁目松聲堂發行）

◎日本美術百九號（雅邦翁紀念號）

寫眞コロタイ プ刷雅邦翁の遺作十九點、他

に米原雲海作の肖像を載せ、傳記逸事等を

漏なく記述せり、其逸事瑣談の如き、從來

世に知られざるもの多く此書一冊によつて

此大畫伯の生涯の一斑を知ることを得べし

（五十錢、本郷駒込日本美術社）

◎和漢名畫選

本版色摺二十八種、寫眞版七十二種豫約價  
上製三十八圓帙入三十四圓、申込期限五月  
三十日、申込所京橋彌右衛門町國華社、但  
印刷は四百部を限る由なり

### 問に答ふ

■一 繪具の赤色の中で一向美麗な色は何  
なりや二 新聞雜誌等の畫は畫家に報酬を  
出すものにや三 文房堂と森親子商會とて

は繪具の價に非常の相違あり一方は贋物な

りや（安藤生）◎一 赤（紅も含む）のうち

ではローズマダー、ピンクマダー、スカル

レットレーキの如きは美はし二 報酬を出

すのもあり出さぬのもあり三 比較して見

れば分らず■一 鉛筆畫のコスれて汚れる

のを防ぐものありや二 水彩畫にブラツク

は使用し得るものなりや三 投影畫法は是

非共學ばねばならぬにや（白影子）◎一 シ

ケルラツクを塗つて置けば安全、牛乳にて

もよし又はエローオークルの如きある一色

にて淡く塗つて置けばスレンることなし二

使用して少しも差支なし三 専門家になる

なら必要なり■一 精細なる繪具の調和の

良否を示されたし二 ニュートン製繪具に  
て練製と乾製と發色に相異ありや（紫明生）  
◎一 かゝることは短文には答へ難し「水  
彩畫階梯」の巻尾を見よ二 色によりて多  
少の相違あり乾製の方が完全なり■畫學紙  
の綴たスケツチブツクは反對の方の紙面に  
うつりて困るよき救濟法なきや（初學者）◎  
白影子への答を見よ、間へ薄い紙を入れて  
置くのもよい

### 讀者の領分

■此夏は是非京都で講習會を開いて頂きた  
い、明媚な自然と熱心な畫狂子が指を數へ  
て待つておます（京都SK生）■紙上へグワ  
ツシの講話をのせられたし（紫明生）◎靜物  
寫生の話のうちに出づべし■諸先生の經歷  
談を掲げられんことを切望す（SK生）

繪葉書競技會三十四回は人の顔（寫生）、菜  
の花（圖案）で×切は四月三十日、會費は金  
五錢で、送り先は本會宛。

\* \* \* \* \*